

平成 31 年 1 月 17 日

紋寿会会員 各位
各工事現場担当者 各位

占部建設工業株式会社
代表取締役社長 占部 誠
紋寿会安全衛生協力会
会長 島田 齊

無災害 5000 日に向けて

工事現場の安全作業の徹底について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊社請負工事におきましては、多大なるご尽力を賜りまして、誠にありがとうございます。

各社におかれましては、弊社請負工事における安全管理や労働災害の防止につきまして、平素より十分にご配慮いただいていることと思います。また、弊社におきましても毎月の安全パトロールの実施等により、事故防止に努めているところでございます。

さて、弊社におきましては休業 4 日以上の労働災害が平成 17 年 5 月 26 日を最後に 4,984 日間（平成 31 年 1 月 17 日現在）発生しておらず、平成 31 年 2 月 2 日で 5,000 日を迎えることとなります。

これも紋寿会会員の皆様ならびに各工事現場担当者のご協力の賜物であり、誠にありがとうございます。つきましては、2 月 2 日に 5,000 日を無事達成できるよう、以下の点を再度周知・徹底していただき、工事現場の安全管理にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- ① 安全管理体制を再度徹底し、重機を用いる作業は特に作業方法の確認及び安全対策を重点的に行ってください。
- ② オペレータや誘導員等については安全教育等を適切に行ってください。
- ③ 施工にあたっては誘導員などを必要な場所に配置し、オペレータは誘導員の指示に従い作業を行うなど、作業員相互の連携を十分に行ってください。
- ④ 機械作業を行う際には、他の作業員の位置に注意しながら、作業半径内は立入禁止措置を行ってください。
- ⑤ 誘導員の配置に際して、誘導位置の的確な指示を行い、重機等の誘導を適切に行うとともに、誘導員が交通事故にあわないように、指導を十分に行ってください。
- ⑥ 足場などの工事現場の日常の安全点検を徹底してください。
- ⑦ 作業開始前の KY 活動時に作業方法や手順ごとの具体的な危険予測とその対策の確認を徹底してください。
- ⑧ 事故が発生したときは事故内容にかかわらず発生後、的確な措置をとるとともに弊社職員へお伝えください。

以上